

SuperH RISC engineファミリ用シミュレータデバugga V.9.10.00へのリビジョンアップのお知らせ

SuperH RISC engineファミリ用シミュレータデバuggaをV.9.09.00からV.9.10.00に リビジョンアップしました。

本製品はSuperH RISC engineファミリ用C/C++コンパイラパッケージにバンドル されています。製品の概要は次のURLで参照ください。

https://www.renesas.com/sh_sim

1. リビジョンアップ内容

1.1 新機能

- (1) ブレークデータ機能のデータ比較オプションに以下の条件を追加しました。
 - 指定値より大きい
 - 指定値より小さい
 - 指定値以上
 - 指定値以下
 - 指定値の範囲内
 - 指定値の範囲外
- (2) セッションファイルの切り替えをすることなく、ツールバーの接続ボタンおよび接続解除ボタンでシミュレータデバuggaを接続および接続解除できる機能をサポートしました。
- (3) SuperH RISC engineファミリ用シミュレータデバuggaに含まれるSH-2A、SH-4AおよびSH4AL-DSP CPUコア用のシミュレータで、割り込み関数からのステップアウトを可能にしました。

1.2 Windows 7サポート

ホストOSとして、64ビット版および32ビット版のWindows 7をサポートしました。

1.3 改修内容

SH-4 CPUコア用の以下のシミュレータを使用する際、0x04000000番地へデータ書き込みをすると、0x00000000番地のデータが同じ値に書き換わる問題を改修しました。

- SH-4 Functional Simulator

- SH-4 Functional Simulator (Little endian)
- SH-4(SH7750R) Functional Simulator
- SH-4(SH7750R) Functional Simulator (Little endian)

2. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。

ただし、統合開発環境High-performance Embedded Workshop V.4.07.00以降がインストールされていない場合、本アップデートはできません。

先にHigh-performance Embedded Workshop V.4.07.00以降をインストールしてください。

High-performance Embedded Workshopは以下からダウンロードできます。

https://www.renesas.com/hew_download

シミュレータデバッガを以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

(1) オートアップデートユーティリティを使用する。

(6月10日からサービス開始予定)

(2) 以下のダウンロードサイトからアップデートプログラムをダウンロードして実行する。(6月7日から公開予定)

https://www.renesas.com/sh_sim_download

注：いずれの方法もコンパイラパッケージのアップデートではなく、シミュレータデバッガのみアップデートされます。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。